

News Release

2010年1月12日
日立ソリューションズ

ユビキタス機器向けリモート制御環境「SuperJ Engine Framework」を機能強化 OSGi Release 4 Version 4.2 準拠の認定を取得し、 Home Gateway Initiative のテストイベントにて SWEX テストスイート通過

株式会社日立ソリューションズ(本社：東京都品川区、取締役社長：林 雅博／以下日立ソリューションズ)は、ユビキタス機器向けリモート制御環境「SuperJ Engine Framework」の機能を強化し、最新の OSGi Service Platform^{(*)1} Release 4 Version 4.2 仕様(以下 R4 V4.2 と呼称)に準拠した製品であることを OSGi Alliance から認定されました。さらに、欧州の標準化団体 Home Gateway Initiative(ボーディング・エアマン： Hans Werner Bitzer、以下 HGI と呼称)^{(*)2}のテストイベントに参加し、HGI の準備した OSGi 仕様ベースの SWEX(Software Execution Environment) テストスイートの全数を通過しました。

「SuperJ Engine Framework」はこの標準的なテストを通過することによって、ホームゲートウェイに適した OSGi 準拠のミドルウェアであることが証明されました。

*1： 標準化団体 OSGi Alliance が規定する、遠隔からの管理を想定した Java ベースのソフトウェアモジュール実行環境の仕様です。仕様は、セキュリティ機構、モジュール機構、ライフサイクル機構、およびサービス機構から構成されています。

*2： 2004 年に欧州と日本の通信事業者により設立された非営利団体です。

OSGi 仕様は、Java 仮想環境上で稼動し、多様なアプリケーションを開発、提供、管理するための統一的なサービスプラットフォームであり、標準化団体である OSGi Alliance によって規定されています。今回、新たに準拠した最新の R4 V4.2 は、2009 年 9 月に公開された仕様です。「SuperJ Engine Framework」は、このオープンな標準仕様である OSGi 仕様に準拠したフレームワークおよび標準サービスから構成され、ホームゲートウェイを代表とする様々な端末に搭載することにより、アプリケーションの配布管理を容易に実現するミドルウェア製品です。

OSGi R4 V4.2 仕様の概要

- (1) バンドル^{(*)3}間のアクセス制御機構が強化されました。バンドルに付与された電子署名に基づいたパッケージのインポート、サービスの取得を許可できるようになり、より柔軟なアクセス制御を実現できます。
- (2) バンドルのアクセス権設定が改善されました。V4.1 までは許可するアクセス権を指定することでバンドルの機能制限を行う仕様となっていましたが、V4.2 では、拒否するアクセス権も指定できるようになりました。

*3： バンドルとは、OSGi 仕様に準拠した Java ベースのソフトウェアです。

これらをサポートした「SuperJ Engine Framework」は、リモート制御環境としてホームゲートウェイに優れた“アプリケーション配布”の機能を提供できます。



本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel: 03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

HGI テストイベント

HGI の目的はホームネットワークサービスの普及を促進することであり、その一環としてホームゲートウェイ共通に求められる要求仕様を定義し、互換性向上を目的としたテストイベントを開催しています。このテストイベントは今年 2 回目を数え、2010 年 11 月 24 日から 12 月 3 日に UK の Hull 市で開催されました。そのテスト項目は、パフォーマンス・電力・QoS・OSGi 仕様にわたり、多面的にホームゲートウェイを評価するものです。「SuperJ Engine Framework」は SWEX のテストで、仕様に準じたテスト項目を全て通過しました。



HGI テストイベント 2010 の参加者に対して使用許可が与えられるロゴ

SWEX テストの概要

プラットフォームテスト： OSGi の基本 API、リモート管理サービスの機能をテスト

堅牢性テスト： 不適当な OS コマンドやネイティブコードの実行制御機能をテスト

ベンチマークテスト： ベンチマークテストを問題なく実行できることをテスト

今回 R4 V4.2 に新たに準拠し、HGI の SWEX テストを通過したことにより、「SuperJ Engine Framework」は、ホームゲートウェイに適した OSGi 準拠のミドルウェアであることが証明されました。今後、世界のホームゲートウェイ・サービスにおける標準の基盤ソフトウェアとして普及に取り組んで参ります。

「SuperJ Engine Framework」について

<http://hitachisoft.jp/products/superjengineframework/>

Home Gateway Initiative (HGI) について (<http://www.homegatewayinitiative.org/>)

HGI は、2004 年に欧州と日本の通信事業者により設立された非営利団体です。HGI はホームネットワークの仕様を OSGi Alliance、Broadband Forum と共同で検討・策定を行っています。2010 年 8 月時点で 60 社以上、日本企業では通信事業者、大手電機メーカー、通信機器メーカー等がメンバです。日立ソリューションズは 2010 年 10 月に加入しています。

製品に関するお問い合わせ

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel : 0120-571-488

報道機関からのお問い合わせ

担当部署： CSR 統括本部 コーポレート・コミュニケーション本部 広報・宣伝部 広報グループ

担当者： 廣納（ひろのう）、柴田

Tel : 03-5479-5013 E-mail : koho@hitachi-solutions.com



本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel: 03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

Java 及び、全ての Java 関連の商標は、米国及びその他の国における米国 Oracle, Inc の商標または登録商標です。

OSGi は、米国 OSGi アライアンスの登録商標です。

SuperJ Engine は、日立ソリューションズの登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。



本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel: 03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ